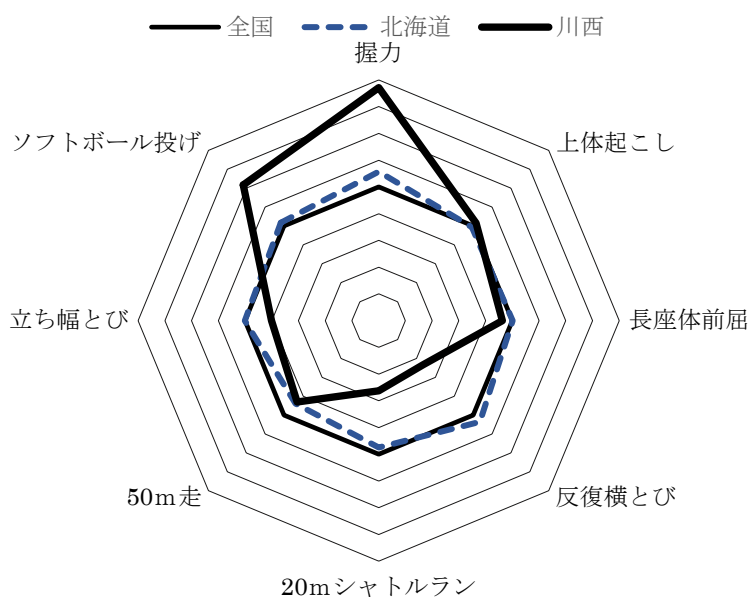


令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

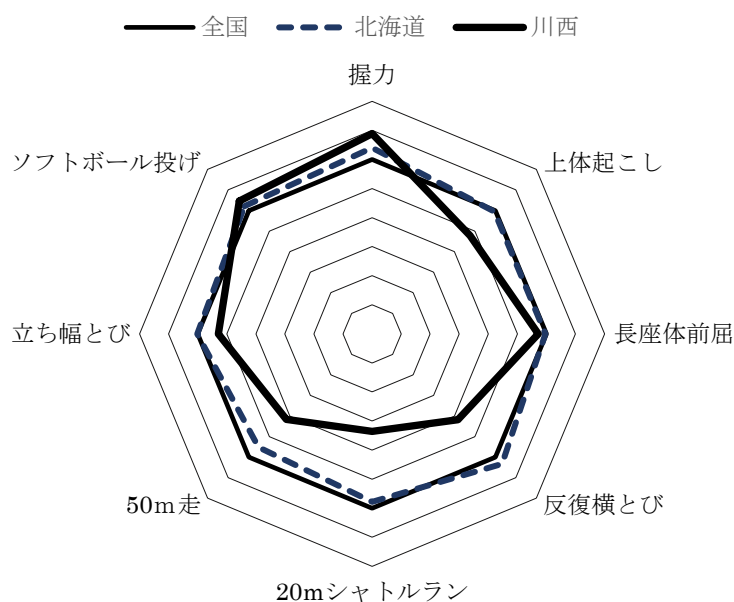
帯広市立川西小学校

新体力テスト項目の運動特性について		
1	握力	～ 力強さ
2	上体起こし	～ 力強さ、動きを持続する能力（ねばり強さ）
3	長座体前屈	～ 体の柔らかさ
4	反復横跳び	～ すばやさ、タイミングの長さ
5	20m シャトルラン	～ 動きを持続する能力（ねばり強さ）
6	50m 走	～ すばやさ、力強さ
7	立ち幅跳び	～ タイミングの良さ、力強さ
8	ソフトボール投げ	～ タイミングの良さ、力強さ

5年生 男子の結果



5年生 女子の結果



調査結果の概要

① 体格に関する調査

○男子は、身長は全国平均並みであるが、体重は全国平均を大きく上回っている。

○女子は、身長・体重ともは全国平均を大きく下回っている。

② 種目別の調査

○男女とも、握力（力強さ）とソフトボール投げ（タイミングの良さ、力強さ）は、全国平均を大幅に上回っている。

△男女とも、反復横とび（すばやさ、タイミングの長さ）と20mシャトルラン（動きを持続する能力、ねばり強さ）は、全国平均を大幅に下回っている

③ 児童質問紙より

○運動やスポーツをすることが好きな児童の割合は、男女とも全国平均を若干下回っている。

○運動やスポーツを大切だと思っている児童の割合は、男女とも全国平均を上回っている・

△朝食を毎日食べるかについては、男子は全国平均を上回っているのに対して、女子は下回っている。

△テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見る時間が3時間以上の児童の割合は、男女とも全国平均を上回っている。特に女子の割合は大きく上回っている。

調査結果を受けて

① 課題

- ・体力・運動能力については、男女とも俊敏性や全身持久力に課題があることがわかった。
- ・スポーツが大事だと思える児童が多いことから、日常的な活動に運動を取り入れていくことが必要である。
- ・生活については、基本的な生活習慣の徹底、特に画面視聴の時間を減らすルール作りなどを、各家庭と連携する必要がある。

② 今後の取組

- ・児童が運動の楽しさを味わう機会を増やし、休み時間を活用した恒常的な体力向上の取組に努める。（グラウンドにゲームコートを作成したり、体育館にラダー運動の例示をしたりするなど）
- ・持久力を高めることを柱に、体育の授業改善を図るとともに、マラソン大会の実施に向けた体力づくりをより推進する。
- ・児童への画面視聴に対する健康確保に向けた指導を徹底し、基本的な生活習慣の見直しについて、様々な形で家庭に啓発していく。（ノーテレビデーの活用を推進する）